

第18回 海岸クリーンアップボランティア活動報告

福井県生協連合会では、「ナホトカ号重油流出事故」が起きた1997年から毎年、海岸クリーンアップ活動を実施しています。第10回を契機に一般県民や県内企業にもご案内させていただいたところ、多くの方にご参加いただけるようになりました。

第18回を迎えた今年は2会場（9/6 鷹巣海岸、9/13 三国サンセットビーチ）で総勢331人の方が海岸清掃の活動にご参加くださり、木切れや発泡スチロール、ロープやプラスチックの破片、使用済の花火、空き缶やペットボトル、わらひもや流木など約130袋分のごみを回収しました。三国サンセットビーチでは、植え込みや休憩所にもたばこの吸い殻やペットボトル、空き缶が捨てられており、海岸だけでなく植え込みまでゴミの回収に汗を流しました。

ただ、地元の学生さんや地域の方達や企業などがこまめに清掃活動をされているので、年々ゴミ袋の数は減ってきています。今年度の海岸清掃は1時間早く始まりましたが、お天気も良くてたくさんの方に気持ちよく参加していただくことが出来ました。ご参加いただいた皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



▲【鷹巣会場】 福井市野球連盟の学童野球チームの児童達



▲【三国会場】 熱心にごみを拾い集める参加者